



きいんぐみだより H29. 2月号

しゃかいふくしほうじん しょうとくふくしかい なまむきほいくえん
社会福祉法人 尚 徳福社会 生麦保育園

暦の上では『立春』ですが、2月は一年中で最も寒さの厳しい月です。この時期は、室内で遊ぶ事が多くなりますが、晴れた日は、お日様の光を全身に浴びながら戸外で元気に遊ぶようにしたいと思います。また、寒い季節だからこそこの時期にしか経験の出来ない氷遊び、雪遊びなどを取り入れたいと考えています。風邪予防のためにうがい上手な子も沢山いますので今後も楽しく習慣付けていきたいと思っています。



鬼のお面作り

「オニは、そと」歌の時間に元気な声が「鬼に届いているかな～」と子どもたちは今からドキドキ。鬼に勝つにはと、皆で鬼のお面を作る事に。今年は、ちょっとおしゃれに目の部分にカラーセロハンを貼ってサングラス鬼を制作。目の部分をハサミで切ったり、セロハンの好きな色を選んでボンドで貼りました。髪の毛は、クレヨンで描き絵の具で、はじき絵を楽しみました。3日の日にはこれを被って鬼退治をしようと思ひます。

お散歩

最近きりん組だけで、お散歩に行く機会が増えました。鶴見消防署では、救急車や消防車の前で写真を撮ったり、ゴミ収集車を見学したり・・・さらに魚河岸通りでは、魚屋さんに鯛やスズキ、サバなどを見せてもらい興味津々。「いつも保育園で魚食べているよ」とお店の人に言うと「偉いね」と褒められ嬉しそうでした。土手では、草の上をコロコロ転がったり影ふみを楽しんでいます。また新しい公園を発掘。「さくら公園」は電車が大好きな子どもたちにぴったり！以前園に有ったジャングルジムを思い出し子どもたちも「懐かしい」など言いながら遊んでいました。大分体力もついてきたので、今後も町探検を子どもたちと楽しみたいと思ひます。

もうすぐ ぞう組

早いもので後2ヶ月で憧れの最高学年のぞう組です。1月からデイリーがかわったり、4グループから一人ずつ順番に給食の洋服を着てお当番活動をしています。グループに箸を配る際には、自分で人数を数えて持っていく。始めは一人二つ使うと言う事を忘れて何度も取りに来る子どももいましたが、最近では、間違える事も少なくなりました。メニューも平仮名で書いてあるのを頑張って少しずつ発表出来るようになってきました。今後も自覚を持って進級できるように声掛けをしていきます。

1月より新しいお友達が増えました。
宜しくお願ひ致します。

懇談会のお知らせ

2月25日(土)

10時～10:50分

よろしくお願ひ致します。